

事前の症例閲覧について

ポスター掲示

掲示パネルの大きさは右図となります。

【ポスター作成の注意点】

1. ポスターサイズ：縦190cm×横90cm以内。
2. 文字フォント：ゴシック系、文字サイズ30pt以上。
3. 性別・主訴・既往歴の3つを明示してください。
4. 読影者が自分で異常所見を見つけられるよう、キー画像だけではなく、多くの連続画像を含めてください。（提示者が不要と判断されたスライスから情報を汲み取る方がいらっやいます。）

※画像サイズを大きめにする、ポスター下部への画像表示を避ける等、見やすいようご配慮お願い致します。

5. 解答・解説を含めないよう、お願い致します。

本年はポスター印刷サービス（有料）をご用意しております。
HPのポスター印刷サービスからお申し込みください。

【ポスター貼付・撤去について】

ご自身の演題番号のポスター台に貼り付けてください。

6月27日（木）17時よりポスター会場をご利用いただけます。

なお、ご自分のセッションが終了後に、解答を記載した紙（A4）を掲示パネルの空きスペースに掲示ください。

ポスターは会終了後に事務局で廃棄します。ポスターのお持ち帰りを希望される方は、6月29日（土）14：00～15：00に回収をお願いいたします。

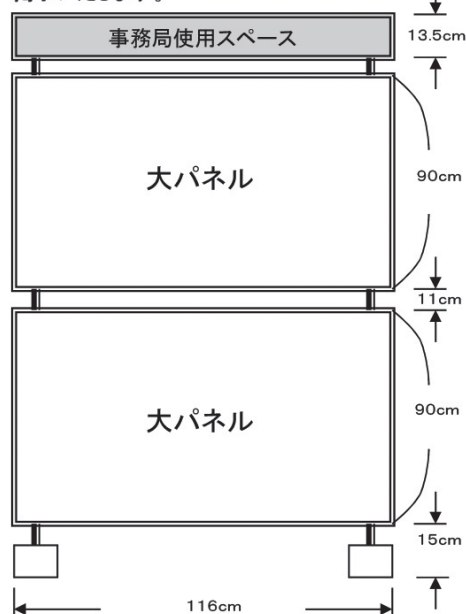
Web事前閲覧

参加登録時にご登録されたメールアドレスにお送りしている、パスワードを用いてホームページより入室してください。

（閲覧のみの設定であり、印刷・ダウンロード・画像のコピーは不可）

全問クイズ症例としています。回答についてはHPをご覧ください。

事務局使用スペースには
出題者名・ご所属名・事務局で設定した症例番号を
掲示いたします。



出題者・回答者・座長へのご案内

症例検討の流れは以下の通りになっております。

- 1) 回答者が所見や鑑別診断等を述べる ※最長3分
- 2) 座長が会場やオンラインからコメントを募集 ※2分
(途中で回答集計の円グラフのスライドに切り替えます)
- 3) 出題者が解説(+病理解説) ※最長4分
- 4) 出題者・回答者交代 ※1分

※症例検討は9分です。終了1分前(8分)を黄ランプ、終了(9分)を赤ランプでお知らせします(ランプは演台・座長席に設置しております)。交代は1分です。

スライド作成について(出題者)

※スライドはMicrosoft PowerPointで作成お願い致します。

※スライドは暗い背景で、文字は白か黄色にしてください。

(白っぽい色や明るい色の背景は画像などが見えづらくなりますので、ご遠慮下さい。)

※文字の大きさは24pt以上、ゴシック系(可能であれば太字)でお願い致します。

※作成いただくスライドの順番と枚数は下記の通りです(プレゼン用と配布用の部分あり)。

1. 簡潔なアナムネ・症例画像・キー画像
→アナムネの内容はスライド1枚に簡潔に収めて下さい。アナムネの後に症例画像、キー画像スライドを入れて下さい。
2. ブランクスライド(2枚)
→誤操作でスライドを進めてしまった時に備え、スライド2枚挿入して下さい。
3. 解説スライド(プレゼン発表用)
→3分程度(スライド2～4枚程度)にまとめて下さい。
→病理プレパラートを送付されている出題者の先生方は、病理診断のスライドを解説スライドの最初に挿入ください。
→最終診断名、簡潔な診断根拠、重要な画像診断的、臨床的意義などを解説して下さい。
疾患の一般的な解説はプレゼンには含めず、後で提出する解答・解説スライド(自習用)に含めてください。
4. ブランクスライド(このスライドで当日発表の提示終了となります)

【会期終了後】

解答・解説スライド(自習用)をご提出いただきます。ご提出方法は、メールにてご案内いたします。スライドのみを眺めて理解できるように、画像所見のまとめ、引用文献リストなどを含めてデザインして下さい。

出題者・回答者の皆様へ

回答者や出題者は、直前の症例発表時に次演者席で待機をお願いします。

【出題・回答別】

①回答者

- 出題者の作ったキー画像で回答、読影します。
- 主訴などの臨床情報も読影者が紹介してください。
- 必ず簡潔に、最長3分までに収めて下さい。
(権利・義務ではありませんが、短ければ短いほど喜ばれます)

②出題者

- 会場での解説は簡潔に、最長4分にまとめて下さい。
(“典型的な所見”を見せるだけでよい症例は、解答のみでお願いいたします)
- 所見については追加・訂正ある場合のみご発言お願いいたします。
- 回答者が述べた所見は繰り返さず「所見は回答者のおっしゃられたとおりです」の一言で結構です。「所見のまとめ」も必要ありません。

出題者の皆様へ

1. 発表は演台のモニターで確認しながら、備え付けのマウスおよびキーボードを用いて自身の操作で進めてください。
2. 発表は、PCによる発表のみとさせていただきます。発表データは、Microsoft PowerPointで作成し、USBフラッシュメモリでご持参いただくか、ご自身のPCをお持ちください。特にプレゼンテーションに動画などを含まれる方やMacintoshをご利用の方は、ご自身のPCをご持参ください。
3. 動画・音声の使用は可能です。
4. スムーズな進行を行うために、PowerPoint付属機能の「発表者ツール」の使用はお控えください。

【PC受付】

出題者は発表開始30分前までにPC受付にて発表データの試写・登録を行ってください。

PC受付は瑞天会場内左手前方のPCオペレーター席にございます。

日時：6月27日(木) 16:30～20:00

6月28日(金) 7:15～17:00

6月29日(土) 7:15～15:30

【発表データ(USB)を持込まれる場合】

本ワークショップでの発表可能なデータ形式は次の通りです。

1. PC受付で用意しているPCは、Windows11(Power Point2021)です。
フォントは標準装備されているものをお使いください。
(MS明朝、MSゴシック、MSP明朝、MSPゴシック、Times New Roman、Century等)
特殊なフォントを使用されますと代替フォントが使用され、レイアウトが崩れることがあります。特殊なフォントをお使いになるときは画像化し、オブジェクトとして貼り付けてください。

2. ご発表スライドは16:9にて作成ください。会場スクリーンの画面比率は16:9となります。4:3でも投影は可能ですが、16:9を推奨いたします。
3. ファイル名には症例番号・出題者名を入れてください。発表データに他のデータをリンクされている場合には、必ずもとのデータを同じフォルダに保存してご持参ください。
4. USBフラッシュメモリにてご持参ください。CD-RまたはMOなどそのほかのメディアには対応しておりません。
5. PC受付にてコピーした発表データにつきましては、会期終了後、事務局で責任を持って削除いたします。

【PCを持込まれる場合】

1. 発表の30分前までに、PC受付にて動作チェックをお済ませください。
2. 発表の15分前までに、会場内左前方のオペレーター席までご自身でご持参ください。
3. PC本体持込の場合には、HDMIに接続いたします。外部出力用に特殊なコネクタが必要な場合は、そのコネクタを必ずご持参ください。
4. PCのスリープ機能やスクリーンセーバーの設定は事前に解除してください。
5. バッテリーでの発表はトラブルの原因となりますので、ACアダプターは必ずご持参ください。
6. PCトラブルに備え、USBフラッシュメモリに保存した発表データを別途持参ください。
7. 発表終了後、会場内左前方のオペレーター席にてPCをご返却いたします。

座長の皆様へ

- 1例に10分間（症例検討9分・交代1分）割り当てしております。
- 1セッション5～6症例ございますので、セッション時間内で延長・短縮頂いて構いません。座長の裁量で強弱をつけてください。
- 座長席のPCにはZoom画面と共にコメント欄（Q&A）を閲覧可能にしています。
- 現地でのコメントの他に、Zoomのコメント欄（Q&A）にもご配慮ください。
- 現地会場でのコメントには1症例3名程度“いいね賞”を用意しています。座長席にいいね団扇を用意しております。発言に対して“いいね”と言って団扇を上げて頂いたら係のものが、発言者にいいね賞チケットをお持ちします。

現地会場の皆様へ

いいね賞について

現地会場でのコメントには1症例3名程度“いいね賞”を用意しています。座長からいいねをもらった方には係のものが、発言者にいいね賞チケットをお持ちします。いいね賞として色々な神戸の小さいお土産を用意しております。休憩時間などに会場内のいいね賞テーブルまでチケットお持ちください。